

指導コース

シナリオに基づく、レールダル-SonoSim 超音波活用コース

超音波検査を実践するための知識とスキルを獲得することで、医療の質と安全性が高まります。この1日実践コースでは、レールダル-SonoSim 超音波ソリューションを最大限に活用するための必須スキルについて学んでいきます。

コース受講に必要な事前知識、経験、スキル：

本コースは、シミュレータの操作担当者およびシミュレーショントレーニングの中で超音波の操作と実施を担当する指導者を対象とした中級コースです。基本的なパソコンスキルとシミュレータに関する基本的な知識があることが好ましく、超音波検査データの取得および解釈についての基礎知識を有することが望まれます。

定員：

原則 8 名以内

開催場所：

お客様の施設

必要な教材および機器：

- レールダル-SonoSim 超音波ソリューション搭載のシミュレータ
- レールダル-SonoSim コンピュータ
- レールダル提供の学習者マニュアル
- プロジェクター

受講前の準備：

- 取扱説明書に目を通しておいてください。

学習目的：

- レールダル-SonoSim 超音波ソリューションの構成品の機能や特徴を把握し、説明できる
- LLEAP インストラクターアプリケーションとレールダル-SonoSim コンピュータを使ってレールダル-SonoSim 超音波ソリューションを操作できる
- レールダル-SonoSim 超音波ソリューションにあらかじめプログラムされているシナリオを開いて操作し、シミュレーション中に学習者のパフォーマンスを記録できる
- ディブリーフィング用ソフトウェアの機能や特徴を説明できる
- ディブリーフィング用ソフトウェアでシミュレーションセッション記録を使用できる